


No	活動名						
5	ウォークラリー(WR)						
活動の概要		周辺の山野コースを使って、コース図を読みながらグループで進む方向を定め、途中の問題を解いて得点を競うゲーム					
ねらい	規律	友情	協同	奉仕	自然		
	○	◎	◎	—	◎		
活動形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自主活動 (各団体での活動)		<input checked="" type="checkbox"/> 指導依頼活動 (指導員の説明、指導が入る活動)				
時期	4月～11月		時間帯	日中		対象	小学生～
場所	WRコース (施設周辺の山林)		人数	1グループ～ (5人～)		所要時間	約1.5h～2.5h
準備物	各団体			県南青少年の家			
	帽子、軍手、雨具、(水筒)、 (長靴)、救急用具			WR用コマ図、WR解答用紙、バインダー、 ビブス、熊鈴、(熊よけスプレー、自転車) 筆記用具			
活動展開例							
研修生の動き		団体引率者の動き			指導員の動き		
<ul style="list-style-type: none"> 身支度等を整える。 指定の場所に集合・整列する。 ウォークラリーについての説明や諸注意を聞く。 活動 		<ul style="list-style-type: none"> あらかじめグループを決めておく。 指定の場所に集合・整列させる。 引率者の配置を決める。(スタート・ゴール係、監視係、危険箇所配置係、得点集計係、救護係…など) 活動時間や採点方法を決める。 スタート係は5分おき程度に各グループをスタートさせる。 貸出用自転車等を利用して、研修生の安全を確保することに努める。 			<ul style="list-style-type: none"> 用具の準備をする。 ウォークラリーについての説明や諸注意をする。 用具の貸し出しをする。 		
<ul style="list-style-type: none"> 借用用具を元に戻す。 		<ul style="list-style-type: none"> すべてのグループがゴールしたことを確認する。 ゴールしたグループの採点を行う。 借用した用具の確認をする。 用具を事務室へ返却する。 			<ul style="list-style-type: none"> すべてのグループがゴールしたことを引率者に確認する。 貸し出した用具の確認をする。 		
留意点	<ul style="list-style-type: none"> 山林のコースを歩きます。長そで長ズボンの着用をお勧めします。 敷地外にもコースがあるので、各団体で交通事故等に対する安全対策をお願いします。 						
備考							